

ペン&キンもどき知リ隊



御霊地編

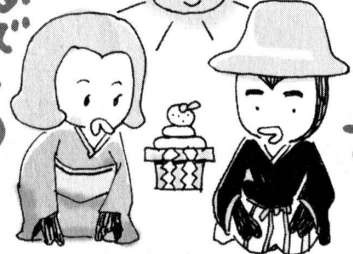
これからこの故郷の御霊地に御霊地に行くのです。

御霊地参拝の順番を教えてください！

おけまして

2006

おめでとうございます



ボスはいつでものんびりですよ...



お正月は正月に故郷へ行きましょ



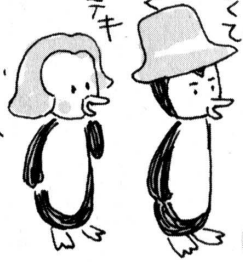
実は「御霊地」参拝の順番を教えてくださいという依頼なんですけど



順番？好きにすればいいじゃん？



だから今から行きましょ



御霊地はここから故郷なんです

参拝の心構え ●御霊地は神々様の御心と金剛さまのご慈愛が息づく所です。御霊地に参拝するだけで私たちは神々様はじめ萬霊の御心に包まれ、金剛さまのご慈愛に抱かれます。人間として正しき道を歩んでゆく原点がここにあるのです。

ですから御霊地参拝は自らの幸せつくりの第一歩であり、家族そろっての参拝は家族の幸せつくりの土台となります。

できるならば月参りという形で足を運ばせていただくことが大切です。

参拝する際には、ご先祖の霊魂(みたま)にも「ただ今から御霊地参拝に出させていただきます。共に参拝させていただきますように」とお声をかけて参拝させていただくことが、霊魂にとって大きな喜びとなります。

参拝する心の基本は、この世の中に人間として生命をうけ、日々数多くの恩恵によって生かされている感謝であり、その恩恵に報いるために人間として正しき道を歩んでゆくお誓いにあります。

私たちの「この故郷」御霊地 ●みどりに囲まれた御霊地は、本会の発祥の地であり、会員の信仰の中心として、「この故郷」と親しまれています。御霊地のお山は、昔は篠竹がしげるまばらな雑木林でした。

昭和10年の改修工事において、数多くの草花が植えられました。その後も、会員の献木によって数本の樹木が植えられ、今日では、北本市民から「げだつの森」と呼ばれる、みどり豊かな御霊地になりました。

春に花をつけ、初夏に新緑を上げらせ、秋には美しく紅葉する木々が四季を彩る御霊地のお山。解脱会の重要な行事である春秋の大祭は、このお山を会場に開かれてきました。(樹木を柱とし、大空を青天井として、自然の恵みに感謝する大祭には、解脱会の根本精神が表現されています。自然を愛し、草や木や鳥や虫たちにいたるすべての(いのち)との共生を基本にして、御霊地のみどりが守られています。

岡野御本家

今日は順番

を確認
します。

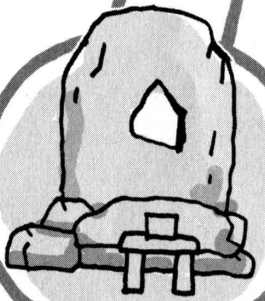


はらへった

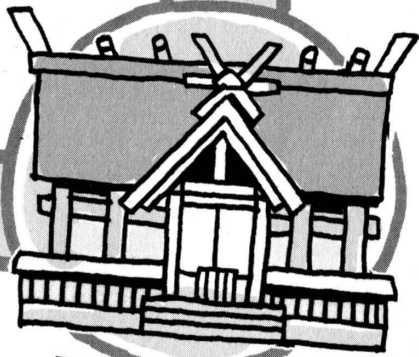
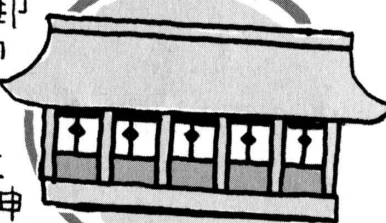


かんぱり
ましよう...

天五色大天空大神

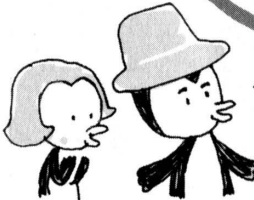


御守護
大神社

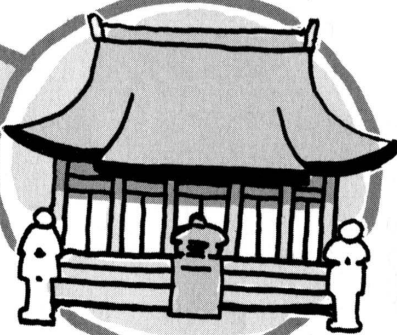


天神地祇太神社殿

御霊地は
広いな



多聞寺

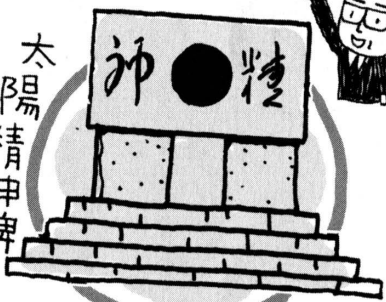


天満天神社



ふりだし

太陽
精神
石碑



合持ち
よく歩き
ましよう

まよひ
は
こころ
から

六地藏尊

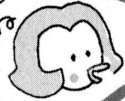


五智如来堂



あつこね
あつこね
あつこね

たこね



御霊地道場

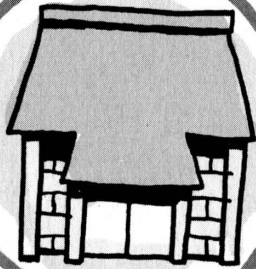


あがり

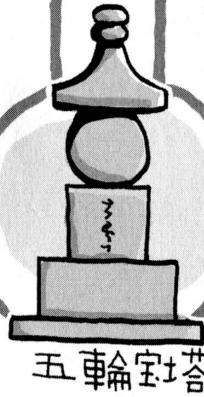


あつた
あつた
あつた

経蔵



あつた
あつた
あつた



五輪宝塔



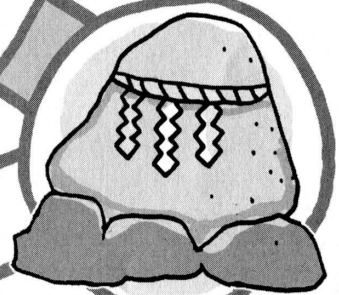
いろん
もの
あな
なる



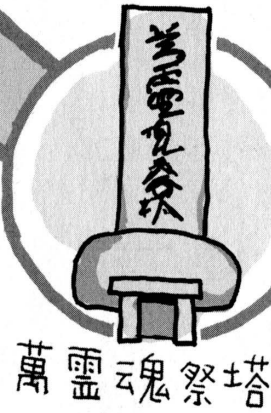
かたち
いろ
いろ



公須徳碑



富士浅間
両龍王神



萬霊魂祭塔

